

## 男性睡眠長め 女性家事多め

三重県では、男性がゆったりとくつろぎ、女性が家事や育児・介護などに追われている家庭が多いのかもしれない。十歳以上の人が一日の生活時間をどのように使っているかを調べる総務省の「社会生活基本調査」から、こんな傾向が浮かび上がった。

二〇二一年の結果を都道府県別で比較すると、三重県の男性は、睡眠時間が週平均で一日あたり八時間八分と全国で九番目に長く、「休養・くつろぎ」は四番目に長かった。一方、女性は「睡眠」が七時間四十六分で全国四十一位、「休養・くつろぎ」は二十位で、男性と大きな開きがあった。

三重県の女性は「育児」（三位）や「介護・看護」（五位）、「家事」（七位）などで全国上位だった。三重県の男女で比較すると、「家事」にかかる時間は、男性の二十五分に対し、女性は一時間三十六分と六倍を超える。「男性の方が長く働いている人が多いからでは」との声が聞こえてきそうだが、「仕事」は、男性が四時間二十三分で、女性が二時間二十五分。男性の方が長いものの、女性の一・八倍にとどまる。

これから夏休みを迎える人も多いだろう。心当たりのある家庭では、女性がもう少しくつろげるように、男性ができる家事を増やしてはいかがだろう。

（コンサルティング事業部 調査グループ 主任研究員 谷ノ上千賀子）

三重県民の生活時間と全国順位  
(週平均、1日あたり)

	男		女	
	時間	順位	時間	順位
睡眠	8:08	9位	7:46	41位
休養・くつろぎ	2:05	4位	1:56	20位
仕事	4:23	26位	2:25	34位
家事	0:25	24位	2:36	7位

※総務省の2021年社会生活基本調査を基に作成

※グラフは中日新聞記事より転載

中日新聞「データを読む（百五総合研究所 谷ノ上千賀子さんに聞きました）」

2023年8月3日